

試験の流れ

1 受験申込書の入手

鞆・ハンドバッグ・小物技術認定(皮革部門)試験公式サイトにアクセスし、関連資料ダウンロードからダウンロード・印刷をすることも入手が可能です。

2

Webサイトから申し込み、または受験申込書の送付・受験料の納入

日本鞆ハンドバッグ協会公式Webサイトから申し込み、または受験申込書に必要事項を記入の上、受験料の振込を証明する書類とともに、期日までに同事務局に郵送します。

3

受験票の受け取り

受験申込書が正式に受理されると、受験票などの必要書類が送られてきます。
※1級、2級の受験者には作品審査用の材料を送付します。

4

実技課題試験【作品審査】

1級、2級の受験者は、事前に与えられた課題に基づいた作品を提出します。
※作品審査は3級の受験者には実施しません。

5

学科試験

試験会場にて各分野に必要な知識を検定するための学科試験を受けます。
※1・2級作品審査合格者と3級受験者が実施します。

6

実技確認試験【1・2級】・実技試験【3級】

試験会場にて各分野に必要な技術知識を検定するための製作工程に関する実技試験を受けます。
※1・2級作品審査合格者と3級受験者が実施します。

7

合格発表

合格者には合格通知、合格証書を郵送します。

お問い合わせ

日本鞆ハンドバッグ協会「鞆・ハンドバッグ・小物技術認定(皮革部門)試験事務局」

鞆関係:

〒111-0052 東京都台東区柳橋2-16-14 バッグ会館4階
TEL:03-3862-3511 FAX:03-3862-3520

ハンドバッグ・小物関係:

〒111-0052 東京都台東区柳橋2-16-14 バッグ会館2階
TEL:03-3851-5278 FAX:03-3851-7725

試験詳細

鞆・ハンドバッグ・小物技術認定(皮革部門)試験公式サイト
<https://jbla.or.jp/exam/>



公式サイトQRコード



日本鞆ハンドバッグ協会



資格取得のメリット

企業にとってのメリット

- ・企業の社会的信用度の向上
- ・技術者の意識の向上
- ・次世代の人材の雇用促進



鞆・ハンドバッグ・小物技術認定（皮革部門）試験とは

日本の伝統ある皮革技術に対する社会一般の評価を高め、職人の技能と社会的・経済的地位の向上を図るとともに皮革産業の未来を担う後継者を育成することを目的として日本鞆ハンドバッグ協会が実施している認定資格制度です。

この制度は、天然皮革等を素材とする鞆・ハンドバッグ・小物の制作に従事する人々が持っている技術や知識を一定の基準によって検定し認定するもので、具体的には、実施団体である日本鞆ハンドバッグ協会が試験問題を作成し、合格者には協会から合格証書を交付いたします。



試験の種類

鞆・ハンドバッグ・小物の3つの部門から1種類を選択します。

鞆部門・ハンドバッグ部門に関しては、さらに「ハード」・「ソフト」の2種類に分けて試験を行います。

小物部門に関しては、さらに「紳士」・「婦人」の2種類に分けて試験を行います。

鞆部門
(ハード・ソフト)

ハンドバッグ部門
(ハード・ソフト)

小物部門
(紳士・婦人)

試験の等級・受験資格

それぞれの分野で下記の受験資格を満たした方に対して、1級・2級・3級の試験を行います。

1級 10年以上の実務経験
または
2級合格者

2級 5年以上の実務経験
または
3級合格者

3級 鞆・ハンドバッグ・小物関連企業にて
1年以上の就業実績者、
または専門学校卒業見込みの者、その他
※受験資格詳細は試験要綱を参照して下さい。

個人にとってのメリット

- ・現在の技術レベルの確認、スキルアップ
- ・製品の付加価値の向上
- ・革業界への就職に役立つ



日本鞆ハンドバッグ協会 概要

日本鞆ハンドバッグ協会について

本協会は国内の鞆、ハンドバッグ袋物産業の発展と国際社会に於ける服飾文化の興隆に寄与することを目的に、平成22年6月4日に設立した団体です。

現在、組織渉外委員会、法制委員会、表示委員会、PR情報委員会を中心に両業界の共通の課題に対応するために業界内外(加盟社・行政・販売店・消費者)に積極的な活動を展開しております。

本年度は特別事業として、鞆・ハンドバッグ・小物技術認定事業を実施しております。

組織概要

名称 日本鞆ハンドバッグ協会
JAPAN LUGGAGE & HAND BAG ASSOCIATION

会長 須藤 文雄

設立 平成22年6月4日



<https://jbla.or.jp>
日本鞆ハンドバッグ協会 公式サイト